

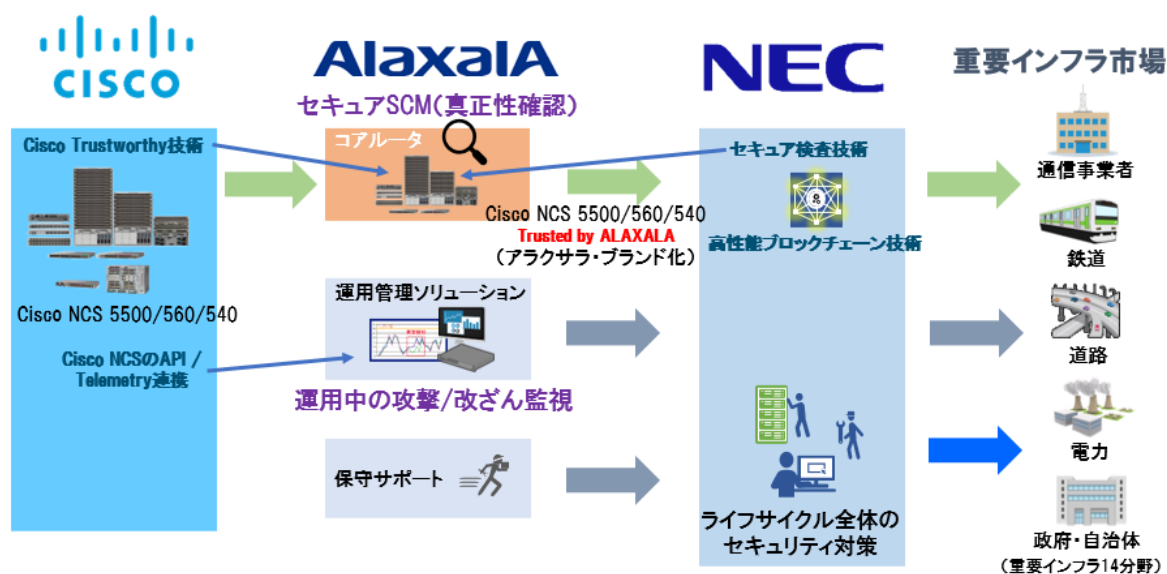
# NewsRelease

2021年1月29日

アラクサラネットワークス株式会社  
シスコシステムズ合同会社  
日本電気株式会社

## アラクサラ、シスコ、NEC、重要インフラ向けネットワーク機器の高い信頼性を実現する 戦略的協業を開始

アラクサラネットワークス株式会社(代表取締役社長 兼 CEO: 中川勝博、本社: 神奈川県川崎市、以下アラクサラ)とシスコシステムズ合同会社(代表執行役員社長: 中川いち朗、本社: 東京都港区、以下シスコ)および日本電気株式会社(代表取締役執行役員社長 兼 CEO: 新野隆、本社: 東京都港区、以下 NEC)は、本日、日本の重要インフラに向けた情報セキュリティ対策における戦略的協業をすることを発表しました。本協業により、アラクサラは日本国内においてシスコ製ネットワーク機器の真正性<sup>\*1</sup>を確認し、アラクサラ製ソフトウェアを組み合わせるソリューション化し販売、さらに NEC がセキュリティ技術や NEC 製品との組み合わせソリューションを加えて顧客に提供することで、ネットワークシステムの健全性・機能性・管理性の強化に取り組み、重要インフラの情報セキュリティ対策に寄与していきます。



国民生活や社会経済活動を支える重要インフラにおけるネットワークシステムには、それらに重大な影響を及ぼすことなく、重要インフラサービスの安全かつ持続的な提供が求められています。現在、サイバー空間における脅威が深刻化しており、サプライチェーンをより信頼性が高いものにするとともに、サイバー攻撃等による障害発生を可能な限り低減させ、高度に複雑化する情報システム要件を満たすネットワークシステムを効率良く運用・管理することの重要性も増しています。

3社はこのような状況に対応し、重要インフラでネットワーク機器を安心安全に利用でき、顧客ニーズを満たす機能や仕組みを柔軟に実現する信頼性の高いネットワークシステム基盤を提供するため、協業します。シスコとNECは長年にわたり重要インフラを支える情報通信機器を提供した実績があり、

ネットワークの高信頼化・セキュリティ・運用管理技術に特長をもつ国産ベンダーのアラクサラと連携することで、より優れたソリューション提供を目指します。

1. アラクサラが、Cisco NCS 5500, 560 および 540 の真正性確認や連携するアラクサラ製ソフトウェアの開発を行い、Cisco NCS 5500/560/540 Trusted by ALAXALA として NEC に提供します。NEC は 2021 年 4 月以降順次ネットワークシステムとして顧客向けに販売提供開始します。当面は NEC から顧客向けに販売し、引き続いてその他のアラクサラの販売・保守パートナーを通じて販売します。

協業を通じて、シスコはグローバルに展開しているルータ製品をアラクサラに提供します。アラクサラは日本の重要インフラを担う企業や機関の信頼性を含めた高度なニーズに適合するために、製品の真正性の保証、シスコの API<sup>\*2</sup> を利用した日本向けソフトウェアのカスタマイズ、および NEC と連携したローカルサポートを提供します。NEC は、ブロックチェーン等のセキュリティ技術の提供、製品のプロモーションと再販、および NEC 製品との組み合わせソリューションを提供します。ターゲット市場は、電力、道路・鉄道、政府・自治体、通信事業者といった重要インフラを担う企業や機関です。

2. 製品の製造から顧客のネットワークシステムで稼働するまでの一連のサプライチェーンにおいて、シスコから出荷された製品の真正性をアラクサラにて強化・確認するセキュアサプライチェーンマネジメントによりネットワーク機器の安心・安全を担保します。将来的にはアラクサラのセキュリティ・運用管理技術および NEC のセキュリティ技術と連携させることで、運用中のネットワーク機器の脆弱性等を標的としたコードインジェクション等による不正命令実行・プログラム改変等を監視し、よりセキュアな運用管理ができるソリューション提供を目指します。

3. アラクサラのセキュリティ／運用管理ソリューションを Cisco NCS 5500, 560 および 540 の基本ソフトウェア IOS XR の API を利用して連携させ、ネットワークシステムの状況の迅速な把握・運用支援を可能とします。

3 社は今後、重要インフラ向けネットワーク機器をエンドツーエンドで信頼性高く、効率の良い監視・管理ソリューションの提供を実現するために、適用機器やパートナー企業の拡大および、各社が保有する管理ソフトウェアとの連携など、さらなる協業の可能性を検討します。

以上

(\*1) 真正性(Authenticity): ネットワーク機器などが、メーカーが設計、製造した状態から意図せず改変されていないこと。

(\*2) API : Application Programming Interface

---

報道機関お問い合わせ先 :

アラクサラネットワークス株式会社	TEL:044-549-1706	URL: <a href="https://www.alaxala.com/jp/contact/">https://www.alaxala.com/jp/contact/</a>
シスコシステムズ合同会社	TEL:03-6434-6072	E-mail: <a href="mailto:press-jp@cisco.com">press-jp@cisco.com</a>
日本電気株式会社	TEL:03-3798-6511	E-mail: <a href="mailto:press@news.jp.nec.com">press@news.jp.nec.com</a>